

## 17 グリーンカップ女子9人制バレーボール大会



優勝 Passion

一本松交流促進センターで「第7回グリーンカップ女子9人制バレーボール大会」が開催され、5チーム約50名が参加して勝敗を競いました。決勝戦では、大会5連覇中のPassionと新戦力の加入で躍進したピクルスとが戦いました。

## 17 城辺剣道錬成大会

城辺小学校体育館で、町内及び高知県、宇和島市などから選手約140名が参加して「第20回記念城辺剣道錬成大会」が開催されました。試合に先立って児島哉也先生(城辺中剣道部顧問)から立会いの礼法についての指導があった後、少年剣士たちによる熱戦が繰り広げられ、勇ましいかけ声が体育館内に響き渡っていました。



【大会結果は次のとおり(本町選手のみ掲載)】

### 個人戦

- 1・2年生男女の部 優勝 西山 響(一本松)、準優勝 立花暖大(城辺)、3位 松下希和(深浦)
- 3年生男子の部 準優勝 池田大雅(一本松)
- 4年生男子の部 優勝 児島兼聖(城辺)、準優勝 高平貴宣(城辺)
- 3・4年生女子の部 準優勝 中谷 巴(深浦)、3位 松下知里(深浦)
- 5年生男子の部 優勝 藤田脩人(深浦)、準優勝 本多琢馬(久良)
- 5・6年生女子の部 優勝 上杉奈々(深浦)、3位 藤田茉央(深浦)

### 団体戦

- 高学年の部 3位 深浦スポーツ少年団
- 南宇和剣道会長賞 上杉奈々(深浦)

## 22 クロッケー親睦交流大会

南レク御荘公園多目的広場で、「第22回愛南町クロッケー親睦交流大会」が開催され、1部に11チーム、2部に7チーム合計63名のクロッケー愛好家が参加してクロッケーを楽しみながら親睦を深めました。

【大会結果は次のとおり】

- 1部優勝 僧都 2部優勝 中川C



僧都(写真右側3名)と中川C

## 6/24 B&G 会長杯 ミニバレーボール大会

御荘B&G海洋センター体育館で、「第20回B&G会長杯ミニバレーボール大会」が開催され、13チーム約100名が参加し、男女混合6人制の試合で楽しく熱戦を繰り広げました。決勝戦はフルセットの激戦を制したプラス+が初優勝を飾りました。

【大会結果は次のとおり】  
優勝 プラス+ 準優勝 マーシャル



プラス+

## 6/30 四国西南地区水泳競技会

御荘B&G海洋センター屋内プールで、町内の小・中学校や宇和島市などから21団体約290名が参加して「第11回B&G会長賞四国西南地区水泳競技会」が開催されました。

【大会結果は次のとおり  
(町内選手で1位入賞の大会新記録のみ掲載)】



清水鼓哲くん

25m自由形(小学1・2年生男子の部) 大西健士朗(城辺小2年) 21秒35  
50m自由形(小学5・6年生男子の部) 清水鼓哲(船越小6年) 29秒80  
50mバタフライ(小学5・6年生男子の部) 清水鼓哲 32秒00  
200m個人メドレー(小学5・6年生男子の部) 清水鼓哲 2分38秒78

※清水くんは、2017年に開催される愛媛国体に向けての水泳競技県小学生強化選手に選出されています。今後のさらなる飛躍が期待されます。

## 6/17 日本選手権に出場します



広島市で行われた「第18回中国四国身体障害者水泳選手権大会」で、本町から出場した稲田智恵さん(城辺甲)と中道穂香さん(久良小6年)がそれぞれ2種目で日本選手権参加標準記録を上回り、11月に千葉国際水泳場で開催される「第29回日本身体障害者水泳選手権大会」に出場します。

3回目の日本選手権出場となる稲田さんは、「過去2回の大会では、緊張から実力を発揮できなかったもので、今回は自己新記録をめざします」と力強く抱負を語り、今回初出場となる中道さんは、「小さい頃からの目標だった日本選手権での優勝をめざしてがんばります」とにこやかに話してくれました。

ともに良きライバルと認め合う稲田さんと中道さんの「水泳は楽しい」と笑顔で話す姿がとても印象的でした。

【中国四国身体障害者水泳選手権大会での成績は次のとおり】

稲田智恵さん  
女子50mバタフライ(S7クラス) 優勝(1分16秒03 大会新)  
女子50m自由形(S7クラス) 3位(58秒38)

中道穂香さん  
女子50m背泳ぎ(S9クラス) 優勝(46秒82)  
女子100m自由形(S9クラス) 2位(1分35秒65)



稲田さん(写真左)と中道さん



## 南宇和高校から 全国高校総合体育 大会に出場しました

南宇和高校相撲部の近平佳多朗くん(2年)が、8月3日～5日に長野市オリンピック記念アリーナで開催された全国高校総体相撲競技大会の個人戦に出場しました。近平くんは、6月に行われた全国高校総体愛媛県大会で個人戦優勝、四国大会ではベスト8という見事な成績で全国大会の切符を手に入れました。全国大会出場前に近平くんは、「自分より大きい選手はたくさんいるが、気迫で勝負して自分の相撲をとりきりたい。目標は、優勝です」と力強く抱負を話してくれました。

また、南宇和高校陸上部からは、競歩5,000mで、三原慎也くん(3年)と加洲陽太くん(3年)が、砲丸投げで猪野太雅くん(3年)が、6月に行われた全国高校総体陸上競技愛媛県大会及び四国大会で優秀な成績をおさめて全国大会の出場権を勝ち取り、7月29日から5日間、東北電力ビッグスワンスタジアム(新潟市)で開催された全国高校総体陸上競技大会に出場しました。全国大会を前に陸上競技部監督の中島定信先生は、「競歩の練習量はどこにも負けていない。砲丸投げの猪野選手も含め、3人ともが入賞を狙える」と話しました。

【全国高校総合体育大会愛媛県大会及び四国大会の記録は次のとおり】

- 競歩 5,000m愛媛県大会
  - 三原慎也 22分32秒31(準優勝)
  - 加洲陽太 22分33秒09(4位)
- 競歩 5,000m四国大会
  - 三原慎也 22分03秒41(優勝)
  - 加洲陽太 22分14秒08(4位)
- 砲丸投げ 愛媛県大会
  - 猪野太雅 14m22(優勝)
- 砲丸投げ 四国大会
  - 猪野太雅 14m24(4位)



近平佳多朗くん



三原慎也くん(写真左)、加洲陽太くん



猪野太雅くん